

訪問看護における ICT を用いた情報連携体制について

当ステーションでは、利用者様が住み慣れた地域で安心・安全な療養生活を送れるよう、ICT（情報通信技術）を用いて関係機関と常に情報共有を行い、緊密な連携体制を構築しています。

■ 情報共有の目的

利用者様の同意のもと、主治医（かかりつけ医）、ケアマネジャー、その他の医療・介護サービス提供者と情報を共有することで、以下の実現を目指しています。

- ・利用者様の状態変化の迅速な把握と、緊急時の円滑な対応
- ・多職種間でのスムーズな情報共有とケアの統一
- ・より質の高い訪問看護および医療・介護サービスの提供

■ セキュリティについて

厚生労働省の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に準拠したセキュリティの高い情報共有システムを利用し、利用者様の個人情報厳重に管理しています。

■ 連携機関について

当ステーションでは、以下の機関と実際に利用者様の情報を共有し、連携実績を築いています。

【連携機関一覧】

※順不同

	連携機関の名称	種類	住所
1	あゆみプロジェクト	指定特定相談支援事業	笠間市下郷 4543-75 生駒住宅 C 号室
2	シルバーヴィレッジ	施設サービス事業者	笠間市南小泉 977-1
3	自立生活センター イロハ	指定特定相談支援事業	水戸市赤塚 1-970-5 KTMビル 1B
4	トータルケアサポート アイランド	施設サービス事業者	水戸市本町 3-3-11 フレグランス東郷Ⅲ101
5	ユースタイルケア水戸	施設サービス事業者	水戸市中央 1-1-28 聖城マンション 202 号室
6	佐藤医院	保険医療機関	笠間市笠間 981-8

※上記は連携実績のある機関の一部または主な機関となります。

※情報の共有は、必ず利用者様またはご家族様の同意を得た上で行います。